

独立行政法人労働者健康安全機構 釧路ろうさい病院

# 地域医療連携総合センター だより

2016  
No. 31

## INDEX

1. コメディカル紹介
2. インフォメーション



発行：2016.8 釧路労災病院地域医療連携総合センター

理念：最新の知識と技術に基づき、良質で信頼される医療を実践します。

■当院は**地域医療支援病院**、**地域がん診療連携拠点病院**、**エイズ治療中核拠点病院**です。

## コメディカル紹介

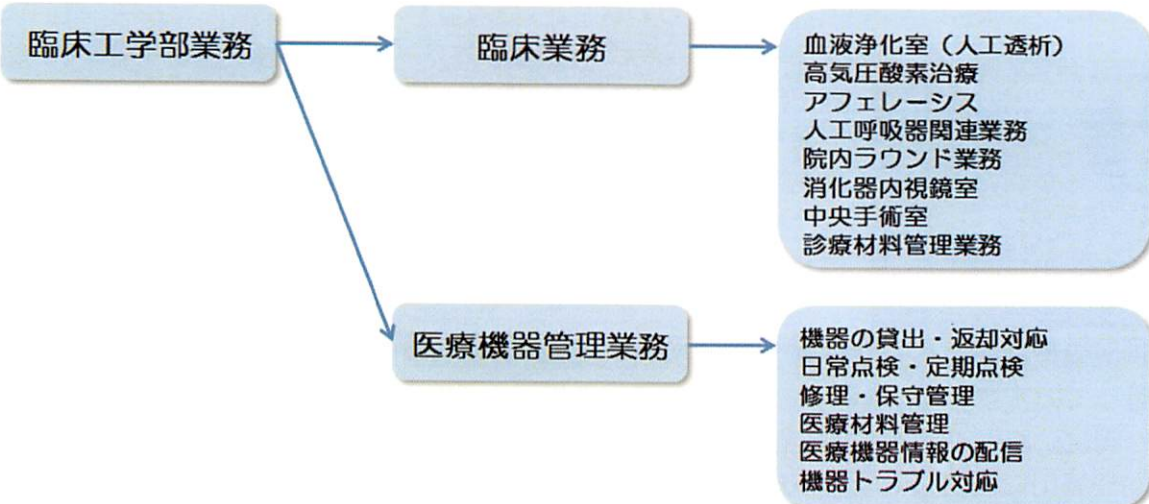
臨床工学部

主任 廣瀬 孝則

臨床工学部は、「臨床工学技士」という国家資格を持つ者が所属する部署で、現在7名の体制で業務を行っています。「臨床工学技士」という資格は、1987年に制定された「臨床工学技士法」に基づく医学と工学の両面を兼ね備えた医療国家資格です。「生命維持管理装置の操作及び保守点検を行う事を業とする者」となっており、病院内における実際の業務は非常に多岐にわたります。病院における医療機器といえば、放射線機器や検査機器を思い浮かべるかもしれませんが、「臨床工学技士」は、それら以外のさまざまな医療機器を使用する場面に関わっています。

では、実際の業務内容をご説明いたします。業務内容は大きく2つに大別しています。(下図1)

(図 1)



■血液浄化室では、15床の透析装置及び関連する医療機器の保守管理をはじめ、身体への穿刺や機器との接続、返血操作まで一連の透析における手技を行います。医師・看護師とともに透析患者へ安全な医療を提供できるよう、血液浄化室内のチーム医療の一員として従事しています。(写真1)



(写真1)

(写真2)



■高気圧酸素治療装置は2台（1人用）保有しており、さまざまな疾患に対して治療を行っています。例年200～300件の治療実績があります。当院の特色として、耳鼻咽喉科・整形外科・神経内科の治療が大半を占めています。(写真2)



(写真3)



■アフェレーシスとは、生体内のさまざまな血液に関連する因子を分離または除去する医療技術を総称したものです。具体的には、血漿交換や血漿吸着、白血球除去など様々な治療法があります。特にCART（腹水濃縮再静注法）は、例年100件を超える件数を実施しています。また、神経内科疾患における血漿交換、潰瘍性大腸炎の治療としてのGMA（顆粒球吸着療法）が多いのも当院の特徴となっています。最近では、抹消血幹細胞採取も実施する機会が多くなってきました。我々は、これらの手技に必要な機器の操作及び保守管理を行っています。（写真3）

(写真4)

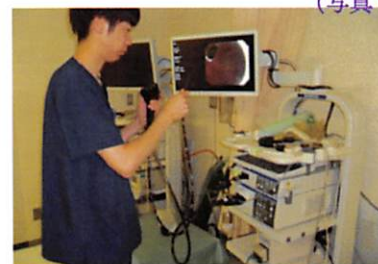


■人工呼吸器関連業務においては、病室内で使用される人工呼吸器本体が安全にされるよう使用中の点検をはじめ、人工呼吸器本体のトラブル対応やメンテナンスを実施します。呼吸療法認定士を持つ者が3名おり、スタッフや医師との情報共有を図り適切な治療が行えるようサポートしています。（写真4）

ラウンド業務として、院内のAED・除細動器の日常点検及びモニタが適切に使用されているかの使用中点検を行っています。AEDはいざという時に適切に使用できるよう機器のチェックは毎日行います。AEDの使用パッド、バッテリーには期限があります。院外活動としてAEDの点検講習も行っていますので、ご施設のAEDについてご相談等ありましたらお気軽にご連絡ください。

(写真5)

■消化器内視鏡室では、年間8,000~9,000件の検査・処置が実施されており、内視鏡関連機器の保守管理はもとより電子スコープの洗浄消毒及び履歴管理を行っています。また診療の補助として検査・処置に関わる機材の準備やサポートも行います。（写真5）



(写真6)



■中央手術室では主に、外科・泌尿器科領域における腹腔鏡下手術、眼科における白内障手術、整形外科における自己血回収装置を使用する手術に入り機器の操作を行います。手術室内のチーム医療の一員として安全に機器を使用できるようサポート体制をとっています。（写真6）

(写真7)

■医療機器管理業務としてMEセンターにおいて医療機器の中央管理を行っています。日々患者様に使用される医療機器を、医師・看護師が安全に使用できるよう万全な管理を行っています。これら医療機器を適切に使用してもらうための情報提供や学習会を開催し、安全な機器の運用に貢献しています。（写真7）



これらすべての業務に関するトラブルや緊急対応には、24時間対応できる体制となっています。今回は、臨床工学業務の代表的なものを紹介いたしました。医療機器は日進月歩。医療機器を通じて患者様に安全で質の高い医療を提供できるよう、臨床工学技士としてできることを探求し、日々業務に取り組んでいきたいと思えます。

## インフォメーション

### ◆医療講演会◆

日時：平成28年8月29日（月） 18:30~19:30

会場：釧路労災病院 3階講堂

演題：「日本人の半分ががんになる時代」～これだけは知っておいてほしいこと～

講師：日本赤十字社 金沢赤十字病院 副院長 西村 元一 氏